

日動安全投光器 AFシリーズ

取扱説明書

この度は、日動工業の安全投光器をお買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、本製品の内容と性能を十分にご理解の上で、適切な取扱いと保守をおこなってください。また、取扱説明書はいつでも取出せるよう大切に保管してください。

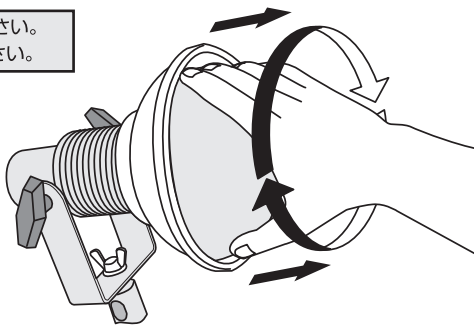
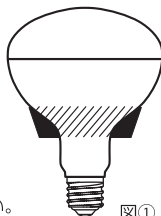
ご使用になる前に

※輸送中および振動で電球がゆるむおそれがありますので、
点灯しない場合は図のように締付けてください。

電球の取付け・取りはずしは、安全のため電源を切ってからおこなってください。
点灯中および消灯直後の器具は高温になっていますので触らないでください。

〈重要な注意〉

- 屋外の器具でご使用の場合、図①の斜線部（口金部よりランプ側）に防水パッキングが密着していることを確認してください。
- 高所など危険を伴う取付けの場合は交換・点検作業などが可能な環境・場所に設置してください。
- 本製品または、球が落下しないよう落下防止対策をおこなってください。
- アームや台座・ブラケットなどに腐食・損傷がないか確認してください。落下の原因になります。
- ソケットの受金および接触面に腐食・損傷がないか確認してください。
感電・火災や不点灯の原因になります。
- 電源コードに亀裂や損傷がないか確認してください。
感電や火災の原因になります。
- 器具内に浸水のおそれがあるご使用は避けてください。
漏電・感電・故障の原因になります。



電球を持って、手前に引張るようにしながらまわして締付けてください。

電線のご注意（電線の防水・絶縁処理）

各結線部を確実に絶縁処理を施し、電線被覆（シース）も含めて完全な防水対策をおこなってください。

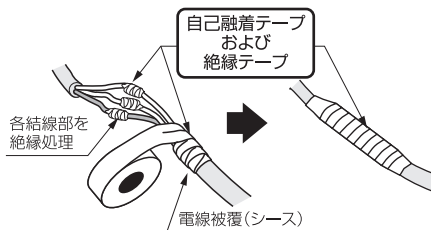
絶縁処理は結線部だけでなく、電線被覆（シース）も含めておこなってください。
処理が不十分な場合、隙間からの浸水による絶縁不良やショートなど、故障・火災・感電の原因になります。

※アース線は必ず接続してください。

各結線部を自己融着テープおよび絶縁テープなどで絶縁処理をし、電線被覆（シース）も含めて自己融着テープおよび絶縁テープなどで防水対策をおこなってください。

照明器具の配線工事は必ず工事店など、電気のプロ（有資格者）の方におこなってください。

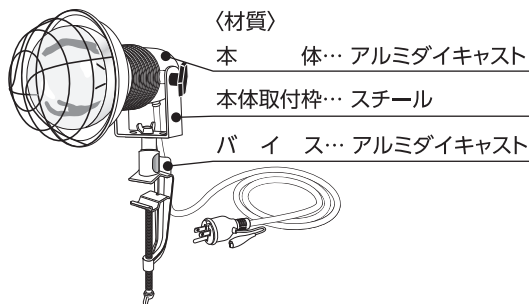
資格のない人の配線工事は法律で禁止されています。



※1/2重ねてしわにならないように巻きつけてください。

特長と材質

- オプション部品（クランプ・三脚など）の使用により多種多様な使い方ができる。
- 放熱効果の高い、放熱用リブ付



〈材質〉

本 体… アルミダイキャスト

本体取付枠… スチール

パ イ ス… アルミダイキャスト

ご注意

- ご使用前に必ず取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- この取扱説明書は、いつでも読める場所に大切に保管してください。
- この製品を貸与、譲渡される場合は、この取扱説明書を添えてお渡しください。



警告

※取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を示します。

- パッケージおよび電球に表示されている電圧以外の電源は使用しないでください。…………… ●火災や感電などの原因
- 電球は適合電球以外は使用しないでください。…………… ●破損や感電などの原因
- 電源プラグをコンセントから抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。…………… ●火災や感電などの原因
- 引火しやすいもの(ガソリン、アルコール、シンナーなど)の近くで使用しないでください。…………… ●爆発や火災・ケガの原因
- 本製品は防雨構造になっておりますが投光器に水をかけたり、水中に沈めたりしないでください。…………… ●破損や感電などの原因
- ガード、フード、電球、ホルダーに、布や紙など、ものを近づけたり、かぶせないでください。…………… ●異常発熱により、火災やヤケドなどの原因
- 電源コードを無理に曲げたり、重いものを載せたりしないでください。…………… ●破損や火災・感電などの原因
(電源コードが傷んだ場合は使用をやめ、お買い上げの販売店または当社に修理をご依頼ください。)
- 電球の器具清掃や取付け・取りはずしの時は、必ず電源を切ってください。…………… ●感電などのおそれ
(交換の際は、当社指定の適合電球をご使用ください。)
- 電球がゆるんだまま使用しないでください。…………… ●不点灯や火災・感電などの原因



注意

※取扱いを誤った場合、危険な状態が起こる可能性があり、傷害や軽傷などを負う可能性や物的損害の発生が想定される場合を示します。

- 角度調整ネジやパイスのネジは確実に締付けて、安定した場所に取付けてください。…………… ●落下などの原因
- 点灯中や消灯直後は投光器に触れたり投光器の移動はしないでください。…………… ●ヤケドや破損などの原因
- 点灯場所を離れる時は、必ず電源プラグを抜いて消灯を確認してください。…………… ●火災などの原因
- 電源コードは、絶対に投光器の各部分に触れたり近づけて使用しないでください。…………… ●破損や溶解などにより、火災や感電などの原因
- 電源コードを束ねたり針金などで固定しないでください。…………… ●火災や感電などの原因
- 長期間投光器を取付けたままの場合は、ご使用前に必ず各部分の点検や清掃などを実施してください。…………… ●落下や破損などの原因
- 日本国内仕様ですので海外で使用しないでください。

保証規定

1. 製品および取扱説明書の記載事項に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ後、表記の期間、無償修理または交換のみさせていただきます。
保証期間は「お買い上げ日より1年間」です。
2. 保証期間内でも次の場合は、有償にて修理または交換となります。
イ. 異常電圧や指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障。
ロ. 法令および取扱説明書に違反した使用や誤用・乱用・取付場所の移動など取扱い不注意による故障。
ハ. 火災・地震・水害および落雷その他天災地変や盗難などの災害による故障。
ニ. 施工上の不備や不当な修理・改造および使用不可の場所での使用が起因する故障。
ホ. 使用中に生じた傷など外観上の変化。
ヘ. 本書の提示がない場合。
3. 遠隔地への出張修理をおこなった場合には出張に要する実費を申し受ける場合もあります。
4. 交換の必要が生じた場合は、製品に本書を添えてお買い上げ店へご持参または、当社へ直接ご送付ください。
5. 故障原因確認のため、修理・交換前の部品および製品は、販売店もしくは当社にて引取らせていただきます。

本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

保 証 書	商品名	日動安全投光器		保証期間	お買い上げ 年月日より 年 月 日 1 年
	お客様氏名			販売店住所	
	ご住所			電話	
	型式			ロットNo.	
総発売元 日動工業株式会社					

●製品改良のため、仕様などを予告なく変更することがあります。

〈総発売元〉 日動工業株式会社

- 本社 〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 TEL.072(803)6905(代) FAX.072(803)6908
- 札幌営業所 〒003-0822 札幌市白石区菊水元町二条2-3-1 TEL.011(871)0577(代) FAX.011(871)0579
- 東京営業所 〒135-0016 東京都江東区東陽4-8-14 TEL.03(5683)4010(代) FAX.03(5683)4021
- 名古屋営業所 〒454-0848 名古屋市中川区松ノ木町1-3-22 TEL.052(351)3666(代) FAX.052(352)7558
- 大阪営業所 〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 TEL.072(803)6905(代) FAX.072(803)6908
- 福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-17-32 TEL.092(474)7955(代) FAX.092(474)6329